

## 糖尿病血液透析患者における%FMD(%Flow Mediated Dilatation)の意義

医療法人衆和会 長崎腎病院 長崎腎クリニック  
東京慈恵会医科大学 糖尿病・代謝・内分泌内科

○北田恭平 林田征俊 矢野利幸 高木伴幸 澤瀬健次 橋口純一郎 原田孝司 船越 哲  
森豊 宇都宮一典

### 【目的】

当院の血液透析患者の%FMD を測定し、糖尿病・非糖尿病における差異の検討をする。また、糖尿病群における他因子との相関関係の調査を行う。

### 【対象】

当院の血液透析患者 43 名 (糖尿病 18 名・非糖尿病 25 名)

### 【方法】

ユネスク社の『ユネスク イーエフ』を用いて測定された%FMD 値と各因子との関係を調査した。また、大血管障害の評価については、頸動脈超音波検査より簡易的スコアリングを用いた。

### 【結果】

糖尿病血液透析患者において、HbA1c・大血管合併症・%FMD との間に相関関係はみられなかった。

### 【考察】

血液透析患者において、糖尿病により血管内皮機能が障害されている可能性が示唆されたが、糖尿病血液透析患者と%FMD・大血管障害の相関関係が得られなかった。

そのため、糖尿病血液透析患者における FMD 測定の有用性は高くないものと思われる。